

例会記事

四月例会 総会に替えました。

五月例会 昭和六十一年五月二十四日(土)

順天堂大学医学部九号館一番教室

一、『神奈川県伊勢原市域医療史概観』のあれこれ

奥富 敬之

一、古代インドの医療と現代日本の医療

杉田 暉道

六月例会 昭和六十一年六月二十八日(土)

順天堂大学医学部九号館一番教室

一、ビルロート、その友人ブラームス

酒井 シヅ

一、長崎浩齋と「蘭東事始」について

津田 進三

七月例会 昭和六十一年七月二十六日(土)

順天堂大学医学部九号館一番教室

一、敦煌・黒城出土文書に関する新知見三種

小曾戸 洋

一、「明堂経」「千金方」「崔氏方」

五十嵐 金三郎

九月例会 昭和六十一年九月二十七日(土)

順天堂大学医学部九号館一番教室

一、Swaddling のこと

大野 晏且

二、江戸時代の『扁鵲倉公列伝』研究に関する若干の考察

荒木 ひろし

十月例会 昭和六十一年十月二十五日(土)

順天堂大学医学部九号館一番教室

一、日本の小児科領域にみられるプラグマティズムについて

広田 嘩子

二、藤原定家「明月記」における瘧疾

中村 昭

十一月例会 昭和六十一年十一月二十二日(土)

順天堂大学医学部九号館一番教室

一、御目見医師について

石井 孝

二、「国家衛生原理」の「Handbuch der Sanitäts-Polizei」

(Pappenheim)―後藤新平の理論的源泉―

日野 秀逸

十二月例会 昭和六十一年十二月二十日(土)

順天堂大学医学部九号館一番教室

(十二月例会は蘭学資料研究会との合同で行なわれた)

一、「痔瘻の年」三百年

大村 敏郎

二、ハイステル外科書蘭訳本の扉絵

古川 明

三、天文方の蘭学事始

吉田 忠

四、ヨーロッパの医学史跡を訪ねて

杉立 義一

一月例会 昭和六十二年一月二十四日(土)

順天堂大学医学部新館階段教室

一、長崎医学伝習の再検討

沼倉 延幸

二、呉秀三先生留学中の絵はがきから

岡田 靖雄

二月例会 昭和六十二年二月二十八日(土)

順天堂大学医学部九号館一番教室

一、ヨーロッパの帝王切開術

蔵方 宏昌

―伊古田純道没後一〇〇年によせて―

榎 佐知子

二、『徒然草』と古典医学

榎 佐知子